

科目名	メディア研究4							年度	2026
英語科目名	Media Studies4							学期	後期
学科・学年	マンガ・アニメーション科 2年次	必/選	選	時間数	60	単位数	4	種別※	講義+演習
担当教員	付饒/井上篤史/寒川歩		教員の 実務経験	有	実務経験の職種		デザイナー/スクリプトライター/アニメーター		
<b>【科目の目的】</b> それぞれの企画にふさわしい卒業制作企画のプロモーション制作を行う。									
<b>【科目の概要】</b> 卒業制作企画のプロモーション制作を行う。									
<b>【到達目標】</b> それぞれの企画にふさわしい制作展示用のプロモーション制作部分を担う。									
<b>【授業の注意点】</b> 課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている			レベル2 ふつう				レベル1 要努力	
到達目標 A	テクスチャや色彩が効果的に使用され、キャラクターが魅力的で視覚的に引き込まれるものとなっている。			ディテールが充実しており、キャラクターの特徴がよく表現されている。				キャラクターの特徴が出ていなく魅力に欠ける。	
到達目標 B	アニメーションが滑らかで自然であり、キャラクターの動きがリアルである。			アニメーションが自然に表現されている。				アニメーションが不自然になっている。	
到達目標 C	設定されたスケジュールに合わせて適切な進展が見られる。			設定されたスケジュールに合わせて進展が見られない。				設定されたスケジュールに合わせて進展が見られない。	
到達目標 D									
到達目標 E									
<b>【教科書】</b> 筆記用具、ノート、PC									
<b>【参考資料】</b> 特になし									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		メディア研究4			年度	2026
英語表記		Media Studies4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 AdobeEffect、Adobe Premierを用いた制作。	映像制作スキル	3	
2	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 AdobeEffect、Adobe Premierを用いた制作。	映像制作スキル	3	
3	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 AdobeEffect、Adobe Premierを用いた制作。	映像制作スキル	3	
4	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 AdobeEffect、Adobe Premierを用いた制作。	映像制作スキル	3	
5	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 AdobeEffect、Adobe Premierを用いた制作。	映像制作スキル	3	
6	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 AdobeEffect、Adobe Premierを用いた制作。	映像制作スキル	3	
7	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 WEBデザイン制作。	WEB制作スキル	3	
8	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 WEBデザイン制作。	WEB制作スキル	3	
9	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 WEBデザイン制作。	WEB制作スキル	3	
10	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 WEBデザイン制作。	WEB制作スキル	3	
11	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 WEBデザイン制作。	WEB制作スキル	3	
12	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 WEBデザイン制作。	WEB制作スキル	3	
13	卒業制作企画プロモーション制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 WEBデザイン制作。	WEB制作スキル	3	
14	卒業制作展示制作	様々なメディア展開力を身に着ける	1 卒業制作展示制作	実践的な製品の展開方法を身に着ける	3	
15	講評	課題提出と講評。	1 課題提出と講評。	作品の講評を通して作品の質を向上させる。	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他  
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等